

「脳腫瘍における特異的分子マーカーの探索と
臨床的特徴に関する解析」
協力のお願い

はじめに

脳腫瘍は発生機序、自然経過、予後など不明な点が多く、治療法は研究の進歩に伴い変化してきています。患者さんの画像、遺伝子、免疫組織学的特徴とその治療予後の関係をくわしく調査、解析することは、今後の新しい治療法の開発に大きく貢献すると考えています。

当施設及び研究連携施設で診療された脳腫瘍を有する患者さんに関し、症状などの背景、画像所見、手術例では病理学的診断ならびに免疫組織学的特徴、遺伝子の異常などに関して調査し、発症から死亡までの生存期間、初回治療から再発までの無増悪生存期間などの比較検討を行います。

研究対象

2010年4月1日以降に当院および共同研究施設で脳腫瘍に対して治療を行った患者さん、また、研究期間において当院にて脳腫瘍の治療を行った患者さんが対象となります。年齢の制限は設けておりません。

共同研究施設

東海大学附属病院、研究施設

中村記念病院、市立函館病院、函館新都市病院、市立室蘭総合病院、王子総合病院、新さっぽろ脳神経外科病院、札幌白石記念病院、宮の沢脳神経外科病院、帯広厚生病院、市立釧路総合病院、釧路孝仁会記念病院、市立札幌病院、愛媛県立中央病院

研究内容

- 1、対象となる患者さんの経過、治療内容、画像情報などの診療情報を収集しデータベース化します。
- 2、患者さんから切除された組織から DNA を抽出し、様々な変異の度合いを調べます。
- 3、診療情報と変異を照らし合わせ、統計調査を行い、その関係を調べます。

以上の方法で検索を進める予定ですので、本研究を行うことで患者さんに通常診療以上の金銭的あるいは肉体的なご負担が生じることはありません。

患者さんの個人情報管理について

被験者の情報は匿名化させていただき、個人情報の保護に務めます。本研究実施過程およびその結果の公表(学会発表や論文など)の際に、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。ただし検索した遺伝子異常の情報が診療上、必要とされる場合は主治医を通じてお伝えすることも可能です。

不利益の排除

余分な組織切除を受けることはなく、提供に同意されない場合であっても最善の治療がなされます。

参加の拒否および承諾後の撤回

これまで脳腫瘍の治療を受けられた患者さんで本研究に参加を拒否される方は以下のお問い合わせ先までご連絡ください。個人情報などの情報を破棄させていただきます。

また、検体提供の承諾後でもこの承諾はいつでも撤回できます。

被験者からの相談への対応

患者さんの求めに応じて、他の被験者等の個人情報等の保護及び研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を書面にて開示します。ご希望される方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

研究期間

病院長承認日 ～ 平成 38 年 3 月 31 日

問い合わせ先

〒060-8556 札幌市中央区南1条西16丁目

札幌医科大学医学部脳神経外科学講座

本施設研究責任者 教授 三國 信啓

研究分担者 准教授 鱒渕 昌彦

平日 011-611-2111 内線 33510 (脳神経外科学講座)

休日・時間外 011-611-2111 内線 33580 (8階北病棟)

研究実施施設および研究代表者一覧

東海大学医学部 脳神経外科	教授	松前 光紀
中村記念病院	院長・理事長	中村 博彦
中村記念病院	診療本部長	伊藤 民雄
市立函館病院	副院長	丹羽 潤
函館新都市病院	理事長	伊藤 丈雄
函館新都市病院	副院長	原口 浩一
市立室蘭総合病院	脳外科部長	大山 浩史
王子総合病院	脳外科主任科長	本間 敏美
新さっぽろ脳神経外科病院	理事長・院長	中川 俊男
新さっぽろ脳神経外科病院	理事・副院長	山村 明範
札幌白石記念病院	理事長・院長	野中 雅
宮の沢脳神経外科病院	院長	松村 茂樹
帯広厚生病院	副院長	大瀧 雅文
市立釧路総合病院	統括診療部長	今泉 俊雄
釧路孝仁会記念病院	理事長	齋藤 孝次
釧路孝仁会記念病院	副院長	入江 伸介
市立札幌病院	脳外科部長	瀧上 真良
愛媛県立中央病院	脳外科部長	大上 史朗

市立室蘭総合病院

研究担当医師 脳神経外科 部長 大山 浩史 (研究責任者)
脳神経外科 部長 小浜 郁秀 (研究分担者)

室蘭市山手町3丁目8番1号

TEL: (0143) 25-3111 (平日・夜間・緊急)

FAX: (0143) 22-6867